

若い頃、自分の道を探していた。

それは真っ暗闇を手探りで進む感じだった。  
希望より不安に押しつぶされそうな毎日だった。

それでも自分の気持ちに従い、  
納得いかない何かに抗い続けてきた。

それがいつしか

先が見えない事の方が楽しくなっていった。  
をして振り返ると

確かに道のようなものが出来ている。

好奇心を原動力に、

地図のない旅は今も続いている。

Shirasuna Katsutoshi

# 地図のない旅

モンミュゼ沼津  
(沼津市庄司美術館)

2025.11.29 sat - 1.25 sun

# 地図のない旅

2025年11月29日(土)-1月25日(日)

白砂勝敏展



Ancient Ladder



交信樹（こうしんき）

## 展示作家によるLive コンサート

12月7日（日）14時～

白砂式音器の演奏と即興演奏にのせてKUMIが作品「brain」を朗読します。  
壊れた楽器をオブジェに創り替え、不要になった物等を使い楽器を制作し自ら演奏しています。

何かを感じる音を探し、気に入った音の並びを見つけ、好きなリズムを刻んでいます。

※美術館観覧料のみでお楽しみいただけます。申込不要。

（駐車場満車の際は近隣の有料駐車場をご利用ください）

開館時間 | 10:00 - 17:00 \*入館は16:30まで

休館日 | 12月1日、8日、15日、22日、29日～1月3日、5日、13日、19日

入館料 | 大人 200円 小中学生 100円 \*市内の小中学生無料

\*20名以上の団体は2割引 \*障害者手帳をお持ちの方は、ご本人と同伴者1名が無料

## アクセス

電車の場合 | 「JR沼津駅」下車。駅南口からバスもしくはタクシーでお越しください。

バスの場合 | 沼津駅南口「ローソン」前9番のりばから乗車、「市道(いちみち)」で下車。手前の川沿いを歩くと、「ふれあい沼津ホスピタル」が見えています。その向かい側、橋を渡ってすぐの3階建ての建物です。

お車の場合 | 東名沼津ICより約20分です。駐車場8台駐車可能。

\*バス1台駐車可能（事前にご連絡ください）

\*車椅子・エレベーター有り

沼津市庄司美術館  
NUMAZU SYOJI MUSEUM OF ART

〒410-0863 静岡県沼津市本字下一丁田900-1  
TEL 055-952-8711  
<https://www.monmusee.jp>



公式WEBサイト

静岡県出身のアーティスト白砂勝敏は、造形美術と音楽を融合させた独自の表現を追求しています。自然の力に寄り添いながら生み出された作品群には、生命の循環や感情の痕跡が刻まれており、観る人の心に静かに語りかけます。本展では、美術家・演奏家として活動する白砂勝敏のこれまでの創作の中から、選りすぐりの作品を展示いたします。石や木、金属など多様な素材との対話を通じて生まれた造形作品や、自作楽器による音の表現など、ジャンルにとらわれない自由な創造の世界をご覧いただけます。本展を通じて、創造することの楽しさや、前向きな感情が少しでも皆様に届けば幸いです。

白砂 勝敏 (Shirasuna Katsutoshi)



美術家 演奏家 (パーカッション ディジュリドゥ ムビラ奏者)

1973年静岡県出身。県立田方農業高校造園科卒業後、造園業や放浪生活を経て美術家に転身。美術・音楽ともに独学。

2008年モンミュゼ沼津・沼津市庄司美術館にて初個展（館企画）。

石、木、金属など多様な素材を用い、素材との対話を通じて規定概念に囚われず、素材の特性を活かした自由な表現を追求し作品を創出。

また、演奏家として壊れた楽器や不要物を再生して楽器を制作し、自ら演奏。

2025年7月末まで美術館・ギャラリー等で企画個展55回 グループ展130回など精力的に活動している。

## 「地図のない旅」について

20歳頃、人生を振り返りそれまで表面的に生きてきた自分と本気で向き合いました。空っぽの自分と向き合うのは、それまで生きてきた全てを否定する事になるので、とても辛い事でした。ですがそこで全てを受け入れ、人生一度切りなので「やりたいことしかやらない」と腹を括りました。そして20代の殆どを放浪「地図のない旅」に費やしました。35歳の時初めて行った美術館で声をかけられました。それまでアートに触れる事のない人生でしたが、以来16年ほどアートを生業に生きております。16年前に声をかけられたモンミュゼ沼津・沼津庄司美術館でまた展覧会を開催して頂けること誠に感謝しています。本展では、美術家・演奏家 白砂勝敏のこれまで制作してきた作品群の中から抜粋した作品を展示いたします。ジャンルにとらわれることなく自由に創造する楽しさ等、少しでもポジティブな感情が伝わって頂ければ幸いです。

「私はそこにある生命体を描くのではなく そこにある生命力を描きたい」 白砂勝敏

